

~KENSYU~

谷地南部小学校
ICT 研修だより
2023. 8. 23
No. 7 文責 荒木秀

「ChatGPT」とは？②

前号の最後に、『「おしゃべりロボット(AI)」を、みなさんだったら、どんな風に活用しますか？』と書いて終わりました。みなさん、少しは考えてくださいましたか？「ChatGPT」は、次のように答えてくれました。「**あなたをどのように活用していくのがよいでしょう？**」

私はテキスト生成や処理に関するさまざまなタスクで活用することができるツールです。以下にいくつかの活用例を挙げてみましょう：

文章生成と校正: ブログ記事、レポート、小説、広告キャンペーンの文章などを生成する際に役立ちます。また、文章の校正やリライトも行うことができます。

情報検索と要約: 複雑な文献や記事を読み込んで、その内容を要約したり、特定の情報を抽出したりする際に利用できます。

言語翻訳: 簡単な翻訳作業から、複雑な文脈を考慮した翻訳まで、さまざまな言語間の翻訳作業に利用できます。

コンテンツのアイデア生成: ブログのトピック、商品名、キャッチコピーなどのアイデアを生成するのに役立ちます。

プログラミング支援: コードの生成や解説、プログラミングの質問への回答など、プログラミングに関するサポートにも使えます。

教育と学習: 複雑な概念の説明や学習資料の作成、クイズの作成など、教育関連の用途にも利用できます。

会話ボットの開発: ウェブサイトやアプリに組み込むことで、ユーザーとの対話をサポートする会話ボットを作成できます。

データ生成とシミュレーション: 特定のデータパターンやシナリオを生成して、データ分析やシミュレーションに使用できます。

創作活動: 詩やストーリー、音楽の歌詞など、芸術的な創作活動にも活用できます。

心理療法とコーチング: 自己探求や自己啓発のサポートとして、対話を通じてアドバイスや洞察を提供することができます。

私はこれらの用途において、テキスト生成や言語処理のタスクをサポートするツールとして活用されることが多いです。ただし、私は情報を生成するだけでなく、生成された情報の正確性や適切性を確認することも重要です。

裏面に続きます

答えが出るまで、ものの数秒です。どうでしょう。私たち、どうがんばっても、こんなにたくさん考えられませんよね。これが、誰でも、気軽に使える時代になってしまったんですよ。

学校における「ChatGPT」の活用については、どこかでみなさんと確認をする必要があるのかなと思います。以下は、現時点での私個人の感想です（あまりに圧倒的過ぎて、正直考えがまとまっていないのが本音です。覚書程度に）。

- 便利なものです。オンライン上にあるテキストデータから、必要な情報を瞬時に集めてくれます。私たち人間が、同じようにしようと思っても無理ですよ。
- ただし、「ChatGPT」自身が説明しているように、生成された情報の正確性や適切性を確認することは重要です。でも、これもどんどん精度を上げていくとは思いますが。
- 「ChatGPT」を活用することで、創造力やオリジナリティがなくなることがよく懸念されます。それについては、半分正しくて、半分まちがっているように思います。人が何かを考えると、全く新しいものを創造することは不可能です。自分がこれまで見聞きしてきた知識を元に、それらを応用したり発展させたりして考えてきました。だから、「ChatGPT」がやっていることだって、人間のやってきたことと同じような気がします。
- そもそも創造力やオリジナリティがなくなることが懸念される場面とは、どんな場面でしょうか？読書感想文？レポート？これって、限られた場面ではないですか？つまり、評価者がいて、文字として書かれたものを評価する場面。賞や合否を決めるためには、確かに、その人が作ったものでなければいけませんから。
- でも、それ以外ではどうでしょう。わかりやすくまとめてくれる「ChatGPT」は、一部の自治体で、すでに活用が始まっています。県内では、県が9月下旬までに活用に向けたガイドラインをまとめ、酒田市は7月からすでに活用しています（一般文書やメールなどの文書生成、会議記録などの文書要約、事業提案やアドバイスなどのアイデア生成、情報検索、表計算などのプログラムコード生成、翻訳など）。
- 先ほどの話に戻って、どう評価するかということについては、これからの課題となりそうですね。でも、そもそも、こういう形での評価に限界がきているのも事実なのかなと感じています。いっそのこと、評価することをやめてしまってはどうでしょう。なんちゃって。
- 最後に、「通知票」の所見に「ChatGPT」を活用することはアリ？ナシ？これも「ChatGPT」に聞いてみますか？